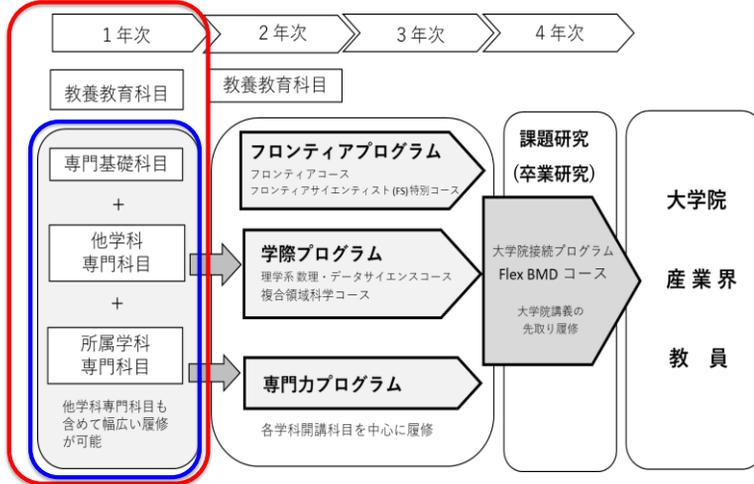


理学部の教育プログラム

学生便覧 p. 33

1年次は、教養教育科目、専門基礎科目、所属学科専門科目、他学科専門科目等を幅広く学び、2年次以降に希望するプログラムを選択します。

詳細は学生便覧p.33を参照してください。



0

教養教育 (高大接続科目-補習教育)

高等学校教育と大学教育の円滑な接続を図ることを目的として、高等学校の当該科目の未履修者を主な対象として実施する。

第1学期	月曜 7,8限	初等数学1	第2学期	月曜 7,8限	初等数学2
				初等生物学1	
	木曜 7,8限	初等物理学1		木曜 7,8限	初等物理学2
		初等生物学1			初等生物学2

- ・1授業科目 | 単位、成績評価は「修了」で単位授与。
- ・卒業要件単位として算入されない。
- ・GPA制・上限制の対象としない。授業評価アンケートは実施。

1

山下先生より

Fundamentals of Earth Sciences: 教養教育科目です。

抽選科目なので当たらないと受けられませんが、英語で地球科学の基礎を学ぶことのできる唯一の科目なので興味のある方は是非挑戦してください。対象は1年生です。

2023年度 第1学期 教養教育 期間		日英区分: 日本語
Fundamentals of Earth Sciences Fundamentals of Earth Sciences		
講義番号	科目区分	学期
911775	教養教育科目	第1学期
MBDGLAFZ1001N	一般教育種口2.5教室	
必修・選択の別	選択必修	
単位数	曜日・時間	
1	木7~8	
担当教員 (ローマ字表記)		
山下 巖行 [YAMASHITA Katsuyuki]		

到達目標

To acquire basic knowledge of Earth and Planetary Sciences in English.

授業計画

- 1 The Universe
- 2 The origin of elements
- 3 The birth of a star
- 4 The chemical composition of the Sun
- 5 The chemical composition of the Earth
- 6 The internal structure of the Earth
- 7 Geochronology and the age of the Earth
- 8 The atmosphere of the terrestrial planets
- 9 The chemical evolution of the Earth's atmosphere
- 10 The chemical evolution of seawater
- 11 The origin of life on Earth
- 12 The evolution of life and mass extinction
- 13 Stable isotope geochemistry
- 14 Environmental geochemistry

卒業要件について-1

学生便覧 p. 34

	専門カ プログラム	フロンティア プログラム		学際 プログラム	
		フロンティア コース	FS特別 コース	理学系 数理・ データサイエンス コース	複合領域 科学コース
教養教育科目	30	30		30	30
専門教育科目	専門基礎科目	12		12	12
	専門科目	82	82	82	82 (所属学科12 以上, 他学科 12以上)
卒業要件単位 合計	124	124		124	124

※ 卒業要件のほかに、[4年次進級要件](#) (学生便覧p.42-43) がある

※ 専門教育科目の詳細は、4/7開催の学科別オリエンテーションで説明

岡山大学 理学部地球科学科
DEPARTMENT OF EARTH SCIENCES SCHOOL OF SCIENCE, OKAYAMA UNIV.

日本語 English 文字サイズ 大きくする 標準 検索

学科紹介 研究紹介 教育 就職・進路 入試

受験生の方 第3年次編入学受験生の方 大学院受験生の方 学科関係者

岡山大学 理学部地球科学科
DEPARTMENT OF EARTH SCIENCES SCHOOL OF SCIENCE OKAYAMA UNIV.

Where did we come from?
Where are we going?
「我々はどこから来てどこへ行くのか」

新着ニュース

23.01.26 令和4年度課題研究発表会 (2023.01.30-01.31)

23.01.24 令和4年度修士論文発表会 (2023.01.26)

22.09.02 金星気象データセットを世界で初めて作成 - 金星探査機「あかつき」観測データの新しい活用 -

22.08.22 日本地球惑星科学連合2022年大会固体地球科学セッション学生優秀発表賞受賞 博士前期課程・松原壽季さん (2022.06.04)

22.08.09 談話会『ベンガル平野の水と堆積物のストロンチウム安定同位体 ($^{86}\text{Sr}/^{86}\text{Sr}$) 組成と風化の効率性』吉村寿紀 博士 (2022.09.12) (22.08.26 更新)

22.08.09 談話会『ハビタブル惑星の起源に迫る火星衛星探査計画MMX』倉本圭 教授 (2022.09.05)

研究トピックス

地球科学科2021
オンラインオープンキャンパス

岡山大学 理学部
SCHOOL OF SCIENCE, OKAYAMA UNIVERSITY

岡山大学大学院 自然科学研究科
GRADUATE SCHOOL OF NATURAL SCIENCE AND TECHNOLOGY, OKAYAMA UNIVERSITY

6

修論・卒論・実習発表会

2022年度

◎ 令和4年度課題研究発表会

理学部 地球科学科

日 時	令和5年1月30日 (月) 13:30~17:00 31日 (火) 13:30~17:30
場 所	理学部本館1階 大会議室 + オンライン
入 場 制 限	COVID-19対応のため入室は教員と4年生のみに限定
発 表 時 間	発表12分 + 質疑3分

◎ 令和4年度修士論文発表会

大学院自然科学研究科 博士前期課程 地球科学専攻

日 時	令和5年1月26日 (木) 10:20~17:00
場 所	理学部本館1階 大会議室 + オンライン
入 場 制 限	COVID-19対応のため入室は教員とM2の学生のみに限定
発 表 時 間	発表15分 + 質疑5分

7



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY

お問い合わせ

学生生活の方
岡山大学について
学部・大学院・院院等
教育・学生生活・就職
研究・進学連携

教育・学生生活・就職

学生のための災害、事故保険制度 (学研災) について Disaster and Accident Insurance System for Students ("Gakkensai")

学生教育研究災害傷害保険／学研災付帯賠償責任保険

Personal Accident Insurance for Students Pursuing Education and Research ("Gakkensai"), and Liability Insurance coupled with "Gakkensai" ("Gakkenbai")

学生が安心して教育・研究活動を行い、充実した学生生活を過ごすためには、災害・事故への充分な備えをしておくことが不可欠です。

本学では、災害・事故に対応する備償制度として、公益財団法人日本国際教育支援協会が取り扱う「学生教育研究災害傷害保険」及び「学研災付帯賠償責任保険」を導入しています。

この制度は大学の教育・研究活動にそった補償制度であり、保険料も範囲に設定されていますので、全学生が加入することとなっております。(加入していない場合、授業科目が受講できないことがあります。)



岡山大学生協賛委員会

岡山大学生協について

お知らせ・お問い合わせ

募集サイト

共済

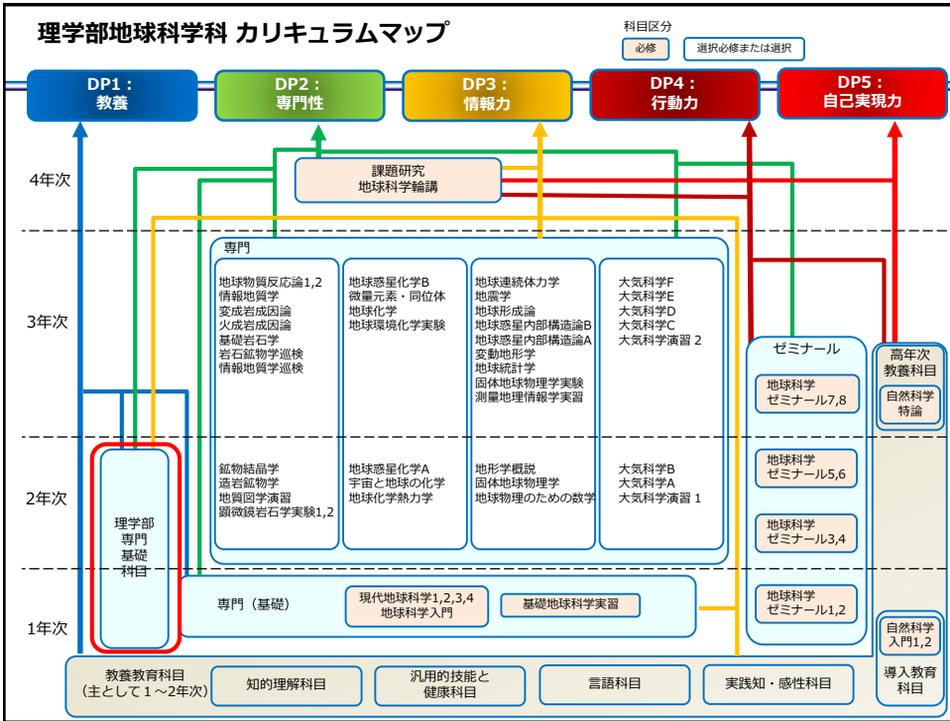


大学生協は行動範囲も広がり、みなさんの身の周りには何が起るかわかりません。「もしも…」の時に安心、それが学生総合共済です。岡山大学では自転車でのケガ・スポーツサークル中のケガが多く発生しています。「もしも…」の時、大学内の生協のお店で手続きいただけます。また、実習や研修に参加される時、何かの保険に入っていることの証明が必要になることがあります。そんな時も、その場で加入の確認や証明書類をお作りすることができますのでとっても便利です。

もし、みなさんが何事もなく学生生活を終えられなくても、お支払いいただいた掛金は、岡大生や全国の仲間との共済金として使われます。みなさんも学生どうしの「たすけあい」である。学生のための学生総合共済に加入いただき、安心して大学生活をお過ごしください。

学生共済とは

学生生活のリスクと学生総合共済



卒業要件について-1

学生便覧 p. 34

	専門力 プログラム	フロンティア プログラム		学際 プログラム	
		フロンティア コース	FS特別 コース	理学系 数理・ データサイエンス コース	複合領域 科学コース
教養教育科目	30	30		30	30
専門教育科目	専門基礎科目	12	12	12	12
	専門科目	82	82	82	82 (所属学科12 以上,他学科 12以上)
卒業要件単位 合計	124	124		124	124

※ 卒業要件のほかに、**4年次進級要件 (学生便覧p.42-43)**がある

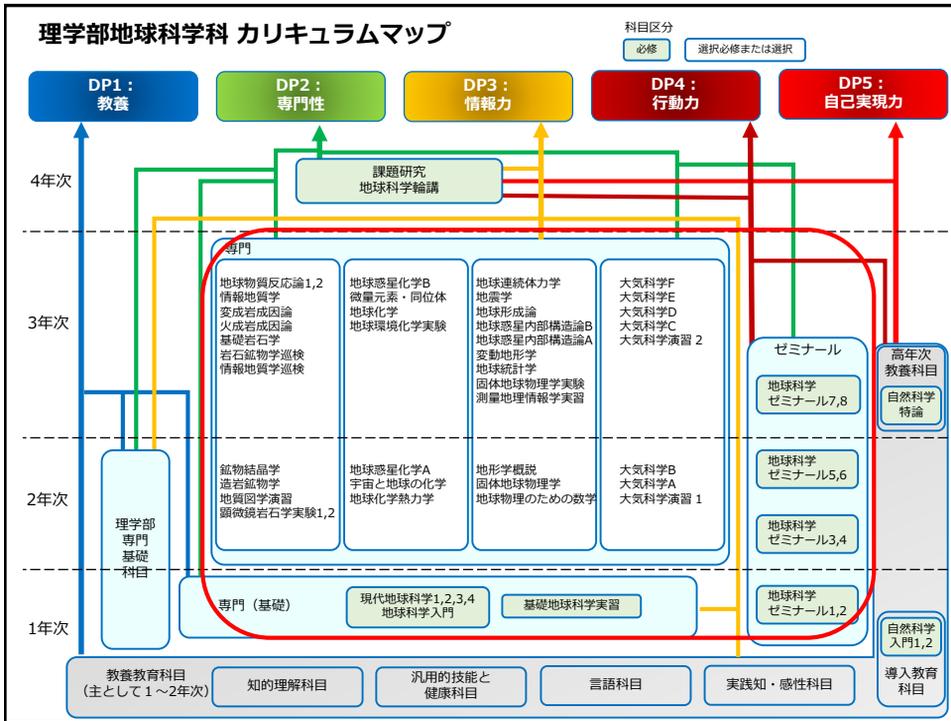
※ 専門教育科目の詳細は、4/7開催の学科別オリエンテーションで説明

便覧p35

専門基礎科目について

科学の進歩とともに、必要とされる専門知識の組み合わせの種類は大幅に増えつつあり、幅広い専門知識を持った人材が求められる傾向にあります。
このような幅広い学修に対応するため、他学科生向けの専門基礎科目を開講しています(下表：○履修可, X履修不可)。

授業科目	単位数	数学科		物理学科	化学科	生物学科	地球科学科
		必修	選択必修	選択必修	選択必修	選択必修	選択必修
		8	4	12	12	12	12
微分積分I	2	●		○	X	X	X
微分積分II	2	●		○	X	X	X
線形代数学I	2	●		○	X	X	X
線形代数学II	2	●		○	X	X	X
基礎微分積分I	2		X	X	○	○	○
基礎微分積分II	2		X	X	○	○	○
現代数学要論I	2		X	○	○	○	○
現代数学要論II	2		X	○	○	○	○
基礎物理学 1a	1		○	X	○	○	○
基礎物理学 1b	1		○	X	○	○	○
基礎物理学 2a	1		○	X	○	○	○
基礎物理学 2b	1		○	X	○	○	○
一般化学 1	1		○	○	X	○	○
一般化学 2	1		○	○	X	○	○
基礎有機化学 1	1		○	○	X	○	○
基礎有機化学 2	1		○	○	X	○	○
基礎生物学 1a	1		○	○	○	X	○
基礎生物学 1b	1		○	○	○	X	○
基礎生物学 2a	1		○	○	○	X	○
基礎生物学 2b	1		○	○	○	X	○
基礎地球科学 1a	1		○	○	○	○	X
基礎地球科学 1b	1		○	○	○	○	X
基礎地球科学 2a	1		○	○	○	○	X
基礎地球科学 2b	1		○	○	○	○	X
基礎物理学実験	1		X	X	○	○	○
基礎化学実験	1		X	○	X	○	○
基礎生物学実験	1		X	○	○	X	○
基礎地球科学実験	1		X	○	○	○	X



卒業要件について-1

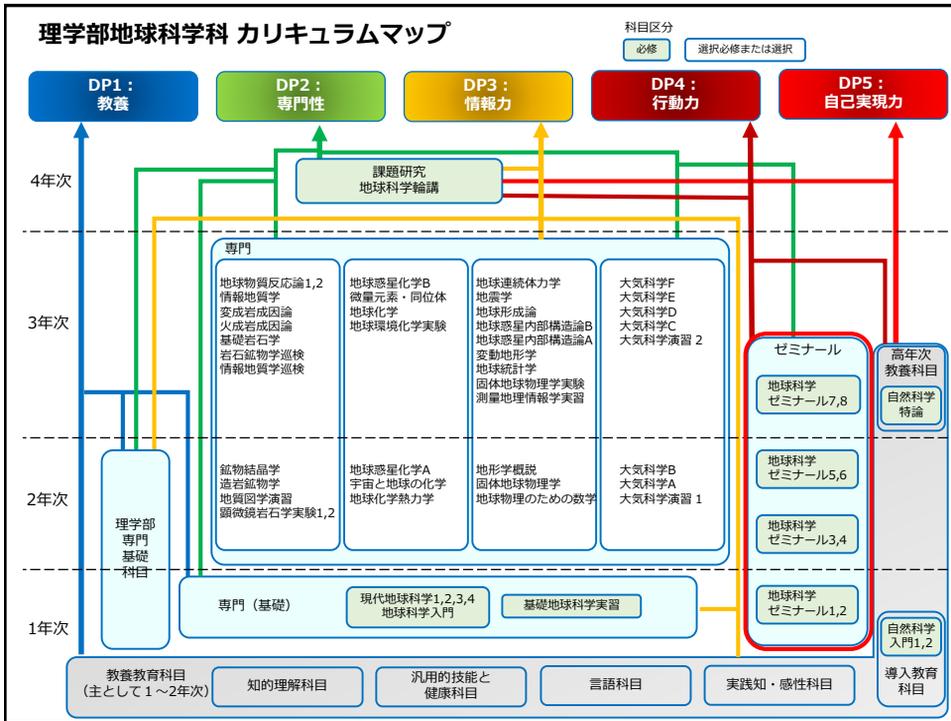
学生便覧 p. 34

	専門カプログラム	フロンティアプログラム		学際プログラム	
		フロンティアコース	FS特別コース	理学系 数理・データサイエンスコース	複合領域科学コース
教養教育科目	30	30		30	30
専門教育科目					
専門基礎科目	12	12		12	12
専門科目	82	82		82	82 (所属学科12以上, 他学科12以上)
卒業要件単位 合計	124	124		124	124

※ 卒業要件のほかに、**4年次進級要件** (学生便覧p.42-43) がある

※ 専門教育科目の詳細は、4/7開催の学科別オリエンテーションで説明

13



地球科学ゼミナール1 & 3-4 & 6-8

ISBN	9780127329512
書名	Atmospheric science : an introductory survey
著者名	John M. Wallace, Peter V. Hobbs
出版社	Elsevier
出版年	2006

地球科学ゼミナール2 & 5

15

便覧p40

○地球科学科					
科目区分	履修区分	担当年次	授業科目	単位数	卒業要件単位
P.85を参照					
専門基礎科目	選択必修	1年次			12
専門科目	必修	1年次	地球科学セミナー1	1	2.0
			地球科学セミナー2	1	
			現代地球科学1	1	
			現代地球科学2	1	
		現代地球科学3	1		
		現代地球科学4	1		
		地球科学入門	1		
		2年次	地球科学セミナー3	1	
			地球科学セミナー4	1	
			地球科学セミナー5	1	
	地球科学セミナー6		1		
	地球科学セミナー7		1		
	地球科学セミナー8		1		
	3年次	地球科学セミナー9	1		
		地球科学セミナー10	1		
	4年次	地球科学特論	4		
		地球科学特論	6		
	選択必修	2年次	顕微鏡岩石実験1	1	5以上
			顕微鏡岩石実験2	1	
		大気科学演習1	1		
高度地球物理学実習		1			
3年次		地球物理学実習	1		
		大気科学演習2	1		
2年次		気象観測学	1		
		地形学概論	1		
		気候変動物理学	1		
		地球物理のための数学	1		
	宇宙と地球の化学	2			
	環境化学A	2			
	大気科学A	2			
	大気科学B	2			
地球化学熱力学	2				
3年次	基礎岩石学	1	3.0以上		
	大気自成理論	1			
	気候形成論	1			
	地球物理学概論1	1			
	地球物理学概論2	1			
	環境地質学	1			
	気象観測学	1			
	地球統計学	1			
	地球形成論	2			
	地球惑星内部構造論A	2			
地球惑星内部構造論B	2				
地球惑星内部構造論C	2				
地質学	2				
地球惑星化学	2				
飛鳥と、高圧地球化学	2				
大気科学C	2				
大気科学D	2				
大気科学E	2				
大気科学F	2				
選択	2年次	地質図学演習	0.5		
		地質図学演習	1		
3~4年次	地球科学特論2	1			
	地球科学特論3	1			
3年次	地球科学特論4	1			
	環境地質学実務	1			
3年次	岩石地質学演習	1			
	岩石地質学演習	1			
共通	総合科目選択科目及び共通科目		1.2以下		
その他	総合科目選択科目			1.2以下	
専門教養科目卒業要件単位 合計					9.4



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY

LANGUAGE ENGLISH CHINESE

お問い合わせ 交通アクセス 検索

受験生の方
在学生・保護者の方
卒業生の方
企業・研究者の方
社会・地域の方

岡山大学について
学部・大学院・資格等
教育・学生生活・就職
研究・進学連携
社会連携
国際交流
入試

ホーム
在学生・保護者の方
各システムの入り口

各システムへの入り口

2022年8月21日(日)より、統合認証管理システムが新システムに移行されました

学務情報システムにログインできない場合

学内限定のWEBページが見られる場合
 『統合認証管理システムログインマニュアル』 17ページに記載の
 統合認証システムから送信される連携情報の再設定をお試しください。

学内ページが見られない場合
 情報統括センターの問い合わせフォームからログインできない旨を登録してください。
 問合せフォーム: <https://msgsc.csv.okayama-u.ac.jp/4/>

学務情報システム

学務情報システム

【お問い合わせ先】 学務情報システム開発室 : 086-251-7059
 編修・掲載については所属学部(研究科)の教務担当 : 荒口真一 氏

Moodle

Moodle

在学生・保護者の方

- 岡山大学の教育における方針
- 大学におけるルール
- 在学中の種手続
- シラバス
- システムの利用方法
- 各システムの入り口
- 岡山大学Gmail
- Gmailを用いたお知らせについて
- コンピュータ・ネットワークの利用方法
- 履修・成績等
- 学生生活
- 授業料・学費支援・保険
- 各専攻内窓口
- 留学支援
- 国際交流・語学支援
- 就職・キャリア支援

岡山大学moodle 日本語 (ja) 限元 崇

[2023910287] 自然科学入門 2 (地球科学)

ダッシュボード / マイコース / [2023910287] 自然科学入門 2 (地球科学) 編集モードの開始

ナビゲーション

- ダッシュボード
- サイトホーム
- サイトページ
- マイコース
 - [2023911780] 固体地球惑星科学入門
 - [2023911779] 固体地球惑星科学入門
 - [2023910287] 自然科学入門 2 (地球科学)
 - 参加者
 - バッジ
 - 評定

アナウンスメント

- 授業評価アンケート (2023910287)
 - 学生から送信
- 第1回資料その1 PDFドキュメント
- 第1回資料その2 PDFドキュメント